



まちの話題

Machi
no
Wadai

市内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。

また、みよし市ホームページ(<http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/>)では「Topics(まちの話題)」と「市政番組『みよし TODAY』動画配信」でイベントや行事の様子を紹介しています。

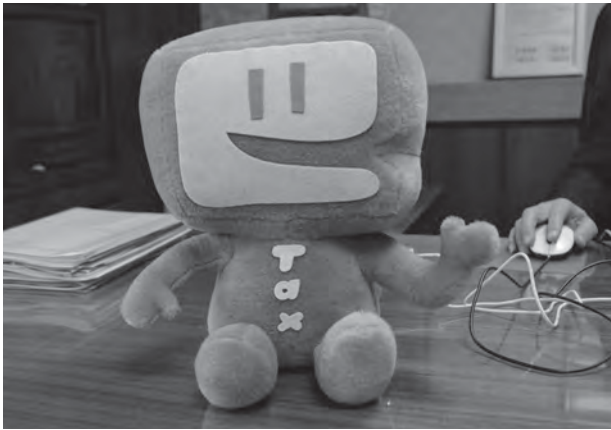


6年間でたくましくなりました

猿投山ラリー(南部小学校)



3月1日、「思い出を胸に一歩一歩 仲間と共に！」を今年のテーマに、南部小学校から豊田市の猿投神社までを歩く猿投山ラリーが行われました。これは、卒業を控えた6年生児童が、友達同士で励まし合いながら体力の限界に挑戦し、困難なことに立ち向かう姿勢を身に付けてもらおうと、毎年行われているもの。教員や保護者が見守る中、午前7時30分に元気に小学校を出発した児童たちは、班ごとに地図を見ながら一路、猿投神社を目指しました。出発直後は、おしゃべりしたり、歌を歌ったりしながら楽しそうに歩いていましたが、ゴールする頃にはさすがにどの子も疲れた表情。それでも一人の脱落者も出さず、参加した82人の児童全員がおよそ20km、5時間の道のりを完歩しました。ゴールではどの子も歩ききった達成感で笑顔いっぱい。参加した男子児童の一人は「天気が良かったので、みんなと歩いて楽しかったです」と笑顔で話していました。卒業前の素敵な思い出がまた一つ増えたのではないのでしょうか。



所得税の確定申告が始まった2月16日、^{くのと}久野知英^{ともひで}市長が国税電子申告・納税システム「e-Tax」を利用して、確定申告を行いました。昨年^{イータックス}に引き続きe-Taxで確定申告を行った久野市長。「パソコンが苦手な私でも、一度覚えてしまえば非常に便利ですね」と話し、「初めての時よりも早くできたかな」と笑顔を見せていました。また、e-TaxのPRに訪れた豊田税務署の^{いしかわたかあき}石川隆昭署長は「久野市長のようにぜひ、多くの皆さんにe-Taxを利用していただきたいです」と電子申告の利便性について話しました。

市長が電子申告に挑戦

イータックス
国税電子申告・納税システム「e-Tax」



自然豊かな三好池の景色を楽しみながら走ってもらおうと2月19日、三好公園で第5回三好池4時間耐久リレーマラソンが行われ、765人のランナーが参加しました。参加者はそれぞれ、一人で走るソコの部と、複数のランナーがたすきをつなぎながら走るリレーの部にエントリー。三好池周回コースを、4時間で何周できるかを競い合います。大会の激励に訪れた久野知英市長の号砲で一斉にスタートした選手たち。雲一つない晴天に恵まれた三好池で気持ちのいい汗を流しました。ジョギング仲間と一緒にリレーの部に参加した男性は「普段は一人で走っているのですが、こうして仲間とリレーしながら走るのも面白いですね」と大会を楽しんでいました。

笑顔のリレーマラソン

第5回三好池4時間耐久リレーマラソン





2月20日、名鉄バスの新路線出発式がイオン三好店・アイモール駐車場で行われ、みよし市長や東郷町長をはじめ関係者が多数出席しました。この新路線は、日進市の赤池駅から東郷町北部の住宅街を經由し、みよしの「イオン三好店・アイモール前」バス停までのおよそ10キロを結ぶルートで運行するものです。出発式で久野知英市長が「みよし市民にとっても生活の足が一つ増え、大変喜ばしいことです」とあいさつ。関係者とともに、テープカットで新路線の出発をお祝いしました。式の後には参加者が実際にバスに乗り込み、新路線を試乗しました。

生活の新たな足に

名鉄バス新路線出発式



野菜づくり講習会が2月19日、さんさんの郷指導農園で行われました。これは土に親しんで、野菜作りを気軽に楽しんでもらおうと毎年行われているもの。春野菜をテーマにした今回の講習にはおよそ20人が参加し、ジャガイモやホウレンソウ、キャベツ栽培の土作りや種まき、苗の植え付けなどを学びました。指導員から「痩せた土に、化成肥料をいくらまいても良い土はできません。堆肥などの有機肥料で、黒くてふかふかの土を作って」「根粒菌を持つ野菜には肥料を控えめにして」など栽培のポイントを聞いた参加者の皆さん。参加した男性の一人は「土作りのポイントを教えていただいたので、早速試してみようと思います」と話していました。

野菜の気持ちを聞いてみよう

野菜づくり講習会





組織力でつかんだ勝利

かわぶちさぶろう
川淵三郎杯争奪みよし市小学校対抗サッカー(U-12)大会



毎年恒例の川淵三郎杯争奪みよし市学校対抗サッカー(U-12)大会が2月18日、旭グラウンドで開催されました。開会式では三好丘小学校の永津駿くんが「仲間を信じ、最後の1分1秒まで戦い抜くことを誓います」と元気よく宣誓。その後、2つのブロックに分かれてリーグ戦を行い、続いてそれぞれのブロックの2位までのチームによる決勝戦と3位決定戦が行われました。保護者など多くの観客が見守る中、選手たちは日ごろの練習成果をいかに発揮。熱戦の数々を制し、見事三好丘小学校が連覇を成し遂げました。なお大会成績は、優勝は三好丘小学校、準優勝は北部小学校、3位は緑丘小学校でした。



着用率100%を目指して

シートベルト・チャイルドシート関所



車に乗る人の命を守るシートベルトとチャイルドシート。県内一斉シートベルト・チャイルドシート関所が2月20日、県内の全市町村で実施されました。これは、シートベルトとチャイルドシートの着用率を調査して公表するとともに、PRグッズを配布してシートベルトとチャイルドシートの着用を呼び掛けるというもの。みよし市では豊田警察署員とみよし市交通委員が、イオン三好店・アイモールでPRグッズの配布を行い、大きな声で「シートベルト、チャイルドシートの着用をお願いします」と買い物に訪れた皆さんに呼び掛けました。